

ヨリドリMinato

VOL. 3

港区で地域のために活動している“たより”になる人の紹介や地域のお勧めの場所“よりどころ”など“ヨリドリミドリ”な情報を港区社協の生活支援コーディネーターがお届けします！



活動内容

介護予防ポイント事業は、65歳以上の方が地域で支え合う有償活動です。介護施設でのレクリエーション補助や話し相手、在宅での買い物支援や掃除など、多様な活動があります。活動時間に応じてポイントが付与され、換金も可能です。参加者からは「人の役に立てる喜びを感じる」「健康維持にもつながる」と好評の声が寄せられています。

お互い様の気持ちで支え合う 安心を届けるボランティア活動

「日々の生活に張り合いを感じるようになりました」と語るのは、活動を始めて7年目を迎える81歳の吉岡英雄さん。もともとボランティア活動に関心があり、「人の役に立ちたい」という思いから、この活動を始めました。

大阪市社会福祉協議会が主催する登録研修会を受講し、ボランティア登録を行い、買い物代行や掃除などの支援を行っています。

最初は不安もありましたが、利用者の方から

「ありがとう」と感謝の言葉をいただくたびに、「やってよかった」と実感するようになったそうです。また、利用者の笑顔を見ることで、ご自身も元気をもらえると話します。活動を続けるうちに、顔なじみの方が増え、地域とのつながりも深まったと感じています。

介護予防ポイント事業は、地域の支え合いを大切にしながら、活動する側も元気になれる仕組みです。あなたもこの活動に参加してみませんか？





みなとくの ヨリどころ

港区で居心地の良い居場所を紹介します！

おはりde
ぬいぬい



**手縫いの雑巾が
被災地で活用**

社会福祉協議会1階の「ふくかふえ」では、毎月「おはりdeぬいぬい」というボランティア活動が行われています。この活動では、災害時に必要となる雑巾を手縫いで仕上げます。地震や水害が発生した被災地では、汚れた家具や床を拭くための雑巾が欠かせません。「おはりdeぬいぬい」では、寄付されたタオルを活用し、参加者が針と糸を持参して一針ずつ丁寧に縫い上げます。

完成した雑巾は、社会福祉協議会を通じて必要な地域へ届けられ、実際の現場で役立てられます。



一針一針心を込めて仕上げています

**登録不要で気軽に
参加できる活動**



区内の施設にも寄付をしています

この活動は、ボランティア登録は不要で、開催時間内であれば自由に出入りが可能です。ボランティア未経験の方でも、気軽に参加できます。

参加者からは、「久しぶりの針仕事で不安だったが、周りの方が優しく教えてくれたので、あっという間に時間が過ぎた」「自分が縫った雑巾が被災地で役に立つと思うと、やりがいを感じる」といった声が寄せられています。

また、「一人で家にいることが多かったけれど、ここで人と交流できて嬉しい」と話す方もおり、この活動が地域のつながりを生む場にもなっています。

**おしゃべりしながら
楽しく社会貢献**

参加者同士でおしゃべりを楽しみながら作業を進める和やかな雰囲気も、「おはりdeぬいぬい」の魅力のひとつです。仕事の楽しさを再発見しながら、誰かの役に立つ喜びを感じることができます。何気ないひと針が、遠くの誰かの支えに。あなたの優しさを届けてみませんか？

おはりdeぬいぬい

毎月第1木曜日

13:30~17:00

港区社会福祉協議会
1階「ふくかふえ」

料金：無料



この看板が目印です！

